

人的ネットワークの活性化について

1. 防災スペシャリストにおける
人的交流の位置づけ検討
2. オンラインでの人的交流の仕組みの検討

1. 防災スペシャリストにおける人的交流の位置づけ検討

● 防災スペシャリストにおける交流の考え方

防災スペシャリスト養成における人的ネットワークを検討するにあたり、防災スペシャリスト養成における『交流』の考え方を整理した。

防災スペシャリストにおける『交流』とは…

平時に**出会う機会が少ない人たちが「災害対応能力の向上」という目的において交流する**

これを踏まえて、3つの『交流』を定義

田村委員より提供

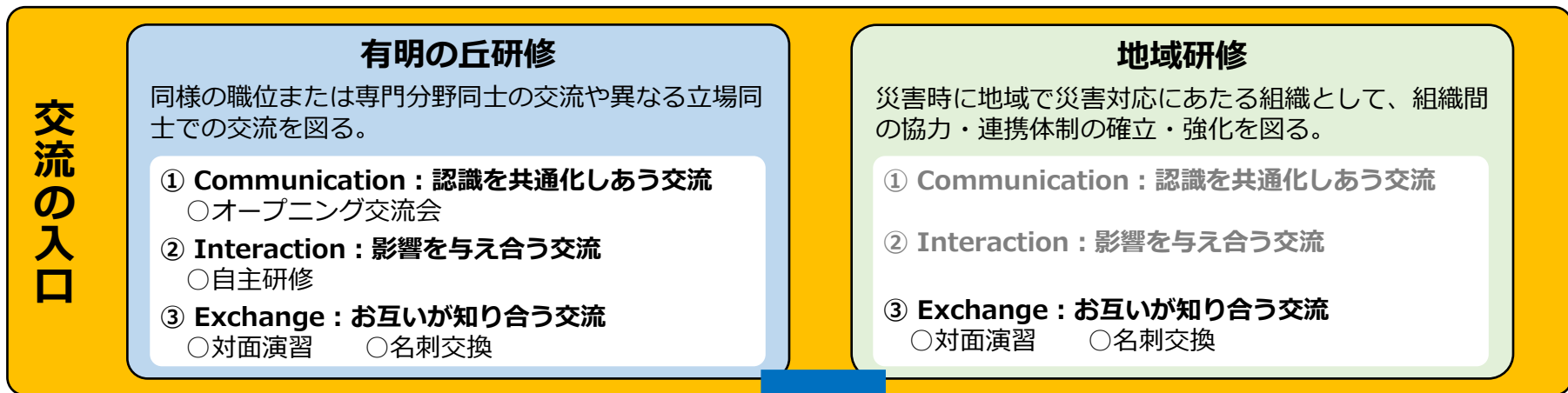
- ① **Communication : 認識を共通化しあう交流**
➡ お互いが意思疎通できる基盤を作る（オープニング交流会 等）
- ② **Interaction : 影響を与え合う交流**
➡ お互いが協力する環境を作る（自主研修 等）
- ③ **Exchange : お互いが知り合う交流**
➡ お互いが持っている情報を交換する（対面演習、名刺交換 等）

研修修了者をネットワーク

災害対応に活用

●防災スペシャリストにおける人的ネットワークの全体像

前項に示した交流の考え方を踏まえ、防災スペシャリストにおける人的ネットワークの全体像を整理した。



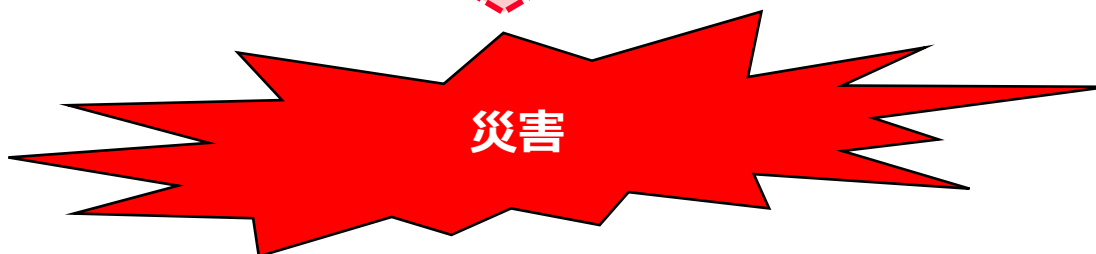
修了者をネットワーク

防災スペシャリスト 修了者ネットワーク

- 日々の業務
- フォローアップ研修
- 掲示板等による情報交換
- 他研修、他ネットワークとの連携

能力の向上・維持

災害時に連携・協力して対応できるネットワークを構築



2. オンラインでの人的交流の仕組みの見直し

令和5年度第1期で実施したオンライン掲示板、オープニング交流会の取組みについて見直しについて、これまでの経緯と実施内容、コーディネーター意見を踏まえて整理を行った。

■ オンライン掲示板

取組みの経緯と実施内容

- ・ オンラインによる交流の場を設けるためオンライン掲示板による交流を新たに試行した。
(当初はオープニング交流会の代替手段として検討)
- ・ オンライン掲示板の使い方はオープニング交流会や動画で案内した。

実施内容： オンデマンド座学開始時から、自己紹介や講義内容について共有・相談できる掲示板を学習システム内に設置した。

<設置した掲示板>

- 自己紹介（班別に）
- 講義内容の共有・相談（単元別に）
- フリートーク

実施結果

- ・ オンライン掲示板の利用数が少なかった。

コーディネーターからのご意見

- ・ 特になし

対応:他の交流機会での活用を検討

- ・ 修了者ネットワークの場など、掲示板が有効に活用できる他の交流機会での実施を検討する。
- ・ 当面はオープニング交流会にてオンラインでの人的交流を進める。

■ オープニング交流会

取組みの経緯と実施内容

- R4までは研修がオンラインでの受講となったことから人的ネットワークの形成が停滞したことを受け、交流の機会を増やすためオープニング交流会を実施
- R5からは対面研修となったことから当初実施を予定しておらず、R4から規模を縮小して実施した。

実施内容： LMSの受講開始後2日以内にオンラインで任意参加のオープニング交流会を実施した。

＜オープニング交流会の内容＞

- 内閣府からの趣旨説明
- コースコーディネーターからのコース概要説明
- ブレイクアウトルームでの自己紹介・意見交換
- オンライン掲示板の利用方法説明

実施結果

- 対面演習前に事前に話し合う場を設けることで演習当日に向けた関係性を構築できた。

コーディネーターからのご意見

- **交流の場と目的・効果を整理し、効率化する必要がある**と感じる。
- 参加が任意であったため**参加者が少なく、実質的な交流にはならなかった**。
- **交流の機会を増やす**という意味で良かったと思う。そして、継続すべきと考える。
- **自主参加ではなく、原則参加すべき機会と位置付け**ないと、話した内容が一部の人にしか行きわたらないので手応えを感じにくい。

改善:オープニング交流会をカリキュラムに位置付けてはどうか

- オープニング交流会の目的を「研修の受講前に受講者間の認識共有を図るため」、「①Communication：認識を共通化しあう交流」に資するものとして、カリキュラムに位置付けてはどうか。